

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
渋民	1	<p>人口減少に伴う地域活性化対策について</p> <p>急激な少子高齢化により崩壊集落の発生が現実的になっており早急な対策が必要となっている。総合的な市行政と地域住民の取組が不可欠であり、地域活性化対策について広く懇談したい。</p> <p>(1) 上下水道の整備について(未整備区域) ※上水道については特に沢目地区の未整備区域</p>	<p>上水道につきましては、水道事業を実施する区域として、地理的な条件や水質管理面、投資効果などを検討の上、給水区域を設定しております。</p> <p>給水区域内につきましては、可能な限り給水サービスが受けられるように、未給水区域を解消していくこととしておりますが、管路整備に当たりましては、地元からの要望書や確約書を提示いただき、緊急度や投資効果等を考慮し検討してまいります。ただし、水道給水後も井戸等を併用される場合には、水質保持の関係から管路整備は難しいものと考えております。</p> <p>また、給水区域外につきましては、標高・距離・水質保持など課題が多く、井戸などの上水道によらない対応をお願いしているところ です。</p> <p>沢目地区の未整備区域につきましては、給水区域と給水区域外とで対応方法が違ってまいりますので、別途、具体的な要望箇所を確認させていただきながら検討してまいります。</p> <p>公共下水道の当該地区の整備につきましては、市街化区域を中心に整備を進めており、現在、武道地区、盛岡工業団地の整備及び舟田地区の調査を実施しております。</p> <p>また、全体計画区域に入っている地区につきましては、整備に時間を要することから、今後、皆様と整備手法について検討を進めてまいりたいと考えております。なお、早期に水洗化を希望される場合は、浄化槽設置に対する補助制度がございますので、こちらの活用を御検討ください。</p> <p>公共下水道の全体計画区域に入っていない区域につきましては、浄化槽による整備区域となっておりますので、水洗化に当たっては浄化槽設置の補助制度の活用を御検討ください。</p>	<p>上下水道部 水道建設課 下水道整備課 給排水課</p>

平成30年度 渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月24日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		(3) 詩人石川啄木など観光資源を通じた渋民地域と都市部(文京区と函館市等)との交流について	<p>文京区については、これまでも「啄木学級文の京講座」の開催等により交流を深めてきたところであり、7月6日に文京区で開催された講座には、玉山地域自治会連絡協議会の代表者などにも出席していただき、今後の更なる交流の深化と平成30年度内の友好都市提携へ向けた連絡・協働体制の構築に取り組んでいます。</p> <p>函館市については、平成18年度から双方のかるた大会へ優勝者の交流派遣が始まり、平成29年度は、7月に函館市で開催された「函館市啄木かるた大会」に児童を派遣し、本市教育長も函館市を訪問したほか、2月には本市で開催された「啄木かるた大会」を函館市教育長が視察するなど、双方の交流に取り組んでいます。</p> <p>今後は、継続的な交流事業の取組を通じ、更なる交流促進へ向けた機運の醸成を図っていきたく存じます。</p>	市長公室 企画調整課
		(4) 居住空間の整備に伴う法的規制と緩和の検討について(市街化調整区域及び農業振興区域等)	<p>玉山地域については、平成2年に、無秩序な市街化の拡大による環境悪化の防止や良好な市街地の形成、優良農地との調和等を図るため、都市計画区域に編入したものです。</p> <p>都市計画区域のうち、玉山地域の大部分については、豊かな自然環境とそれに調和した山林や農地の保全に努め、農林業の施策を基本とした土地利用を図る地区として、市街化調整区域に位置付け、開発行為や建築行為等を規制しているものです。</p> <p>なお、市街化調整区域におきましても、建築可能なものがあり、例えば、「農家住宅」、「分家住宅」、「農業者が行う産地直売施設」、「国道沿いにおけるコンビニエンスストアやドライブイン等の沿道サービス施設」、「大規模な既存集落における自己用住宅」、「小規模な工場等」、「地域振興のための工場等」、「届出なき既存権利による自己の居住用・小規模な自己の業務用建築物」など新たな建築物についても、一定の要件を満たせば建築が可能となる場合もありますので、個別に都市計画課に御相談いただくようお願いいたします。</p> <p>また、市街化調整区域における規制の緩和につきましては、今後とも国内の動向に注視し、各種施策や社会情勢の変化等も見据えた上で、県を始め盛岡広域都市計画関連都市や他都市の動向を見定め、調整を図りながら検討してまいりたいと存じます。</p>	都市整備部 都市計画課

平成30年度 渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月24日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(5) 自然環境の整備(生出湧水区域の整備及びユートランド姫神の周辺整備, スポーツ施設等の整備)について</p>	<p>生出湧水区域の整備については, 生出地域エコタウン事業として進めており, 平成29年度には用地取得交渉に向けて補償費算定を実施したところであり, 今後は, 地権者との用地交渉を進めながら, 引き続き地元自治会とも協議を継続し, 早期に整備着手できるように努めてまいります。</p> <p>ユートランド姫神の周辺整備については, 生出地域エコタウン事業として, 今後はシンボルタワーの改修と併せて風力発電設備の設置について, 早期に整備着手できるように努めるとともに, 屋外照明灯のハイブリット化を計画しているところです。</p> <p>渋民地区のスポーツ施設等の整備は, 新市建設計画に基づき, これまで地域の方々との意見交換を行いながら, 平成27年度から平成29年度の3か年において, 渋民運動公園内の陸上競技場, 野球場, 総合体育館, 屋内相撲場及びB&G海洋センタープールの改修を行ったところです。</p> <p>そのほか, 生出スキー場への圧雪車の配置や, 29年度に廃止した渋民野球場の機能補完を行うため, 玉山地域にある玉山運動場にダッグアウトの設置やフェンス, トイレ等の改修を行うなど, スポーツ施設の整備を進めてきたところです。</p> <p>今後につきましては, 「盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化実施計画」に基づき, 平成32年度に生出スキー場の大規模改修を実施する予定としております。</p> <p>渋民地区は, 以上のような高機能で多くの競技に対応できる様々なスポーツ施設が集積した地域であり, 各施設が充実してきていることから, これらの施設を有効に活用し, 地域づくりに生かしていく必要があるものと認識しております。</p> <p>改修されたユートランド姫神を利用し, 上記スポーツ施設を活用した合宿も可能でありますことから, 指定管理者等と連携しながら利用促進を図ってまいりたいと存じます。</p>	<p>環境部 環境企画課 玉山総合事務所 産業振興課</p> <p>市民部 スポーツ推進課</p>

平成30年度 渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月24日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(6) 老人ホーム等高齢者福祉施設の整備(施設従事者の確保並びに施設未整備区域の市民の利用促進に向けた施設整備)について</p>	<p>高齢者(65歳以上)人口の増加により、平成30年3月の市全体の高齢化率は26.1%で、渋民地区は31.2%になっております。 渋民地区の高齢者福祉施設については、現在、特別養護老人ホーム1施設、地域密着型特別養護老人ホーム1施設、介護療養型医療施設1施設、グループホーム2施設など、11の事業者により介護サービス事業が行われており、今後も、介護サービスの利用状況等を見ながら、施設整備を進めてまいります。 市の介護人材確保対策については、これまで、「施設に従事する新人介護職員を対象に、基本的マナーや心構えを学ぶための研修会」を行ってまいりましたが、平成30年度は、加えて「介護職に関心を持ってもらうことを目的とした介護の仕事体験会」を実施することとしております。 今後も介護人材の確保につながるよう取り組んでまいります。</p>	<p>保健福祉部 介護保険課</p>
		<p>(7) 子育てしやすい環境のため、子ども、子育て支援制度の事業(計画の内容と施策の展開並びに待機児童の解消施策)について</p>	<p>市では、平成27年3月に策定した「盛岡市子ども・子育て支援事業計画」(取組期間5か年度)に基づき、待機児童の解消、児童センターや放課後児童クラブなどの子どもが安全・安心に過ごせる居場所づくり、児童虐待の防止、保育料の軽減や医療費の助成など経済的負担軽減対策の充実、ひとり親家庭への支援などに取り組んでいるところです。 待機児童の解消施策としては、私立幼稚園が幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ認定こども園への移行を支援するほか、私立保育所や0～2歳児を対象とする小規模保育所の整備への補助、定員を超えて児童を受け入れた保育所への補助に取り組んでおります。 併せて、「奨学金返還支援補助制度」や潜在保育士の再就職支援としての保育体験など、保育士確保にも取り組んでおります。</p>	<p>子ども未来部 子ども青少年課 子育てあんしん課</p>

平成30年度 渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月24日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(8)安全安心なまちづくりのための河川整備と避難所の整備体制(下田川崎, 船田地区の北上川, 松川周辺地区)について</p>	<p>北上川, 松川の河川管理者の岩手県にお尋ねしたところ, 「平成27年度に河川改修事業に着手し, 平成29年度は松川の一部区間の用地補償契約を実施しており, 平成30年度は, 浸水被害が甚大であった松川の川崎橋上流部において工事に着手する予定です。また, 北上川については武道地区のほ場整備事業の区間について, 平成31年度に工事に着手する予定です。」と伺っております。</p> <p>市といたしましては, 河川整備が早期になされるよう, 今年度も県に対し要望を行うこととしておりますが, 今後も引き続き, 機会を捉え要望してまいりたいと存じます。</p> <p>市の避難場所等は, 災害が発生し, 又は発生のおそれがある場合に, 速やかに施設を開放し, 避難者の受入れを行うため, 基本的に市立の小中学校や市の施設を指定しており, 災害の種類, 発生場所及び規模に応じて, 開設することとしております。</p> <p>避難所には, 市の職員2名を派遣し, 避難された方の受入れや情報の提供, 必要な物資等の手配を行い, 衛生面や健康面に配慮しながら, 安全な避難に努めているところです。</p> <p>なお, 平成30年6月に, 県が管理する松川及び北上川上流の洪水浸水想定区域が公表されましたことから, 新たに浸水の危険性が示された避難場所等について見直し(具体には, 舟田地区介護予防センターの洪水時の指定を廃止し, 舟田2地区コミュニティセンターを代替施設とする等)を行い, 関係する自治会長にお知らせしたところであります。</p>	<p>建設部 河川課</p> <p>総務部 危機管理防災課</p>
		<p>(9)盛岡工業団地等への企業誘致を促進し, 働く場所の確保について</p>	<p>盛岡工業団地につきましては, 渋民野球場を工場用地に転用し, 地元企業が用地を取得して, 工場を新設し, 地元雇用も行う計画と伺っております。企業誘致につきましては, 「盛岡市新産業等用地整備基本計画」に基づき, 整備候補地としております「狐沢・岩鼻地区」の用地整備の検討と併せ, 推進してまいります。</p>	<p>商工観光部 ものづくり推進課</p>

平成30年度 渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月24日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(10) 農業, 水産業などの第一次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している経営状態を示す第6次産業は, 農産物などの生産物のもとも持っている価値を更に高め, それにより農林業者の所得を向上し, 生産物の価値を上げるとも言われており, それにより農林漁業者の所得を向上していくものとされていることから, それらの施設整備計画や事業展開について</p>	<p>6次産業化の支援につきましては, 平成29年度から農業と2次産業, 3次産業の連携を強化して, 「所得の向上と夢のある農業」の実現に向けた「食と農のバリューアップ推進事業」を進めております。</p> <p>この事業では, 29年度に基本戦略(方向性)を定め, 30年度からこの戦略を踏まえた10のアクションプランを基に, 生産者と料理人のコラボレーションにより開発されたメニューや6次産業化商品を販売する「morino café」(もりのカフェ)を市内外イベントで展開するほか, もりおか短角牛の多様な食べ方提案を行う「もりおか短角牛研究会」といった取組により, 6次産業化による新商品の開発を行う予定としております。</p> <p>また, 農業者等が商品開発など6次産業化に取り組む初期費用の一部を助成する「6次産業化等スタートアップ支援事業」にも取り組んでおります。</p> <p>渋民地域の6次産業は, ユートランド姫神を拠点施設として施設の活用を行っているところであり, とりわけ産直施設におきましては, 農家が生産・加工した農産物やジュース, 漬物などの販売を行うなど加工や流通・販売等に一定の成果を上げているものと存じております。</p> <p>今後の施設整備計画では, 新市建設計画(生出地域エコタウン事業)で産直施設の改修を予定しておりますので, 引き続き産直の運営に係る支援や地場産品の新たな企画・販売など農業者による6次産業化への取組を支援してまいりたいと存じます。</p>	<p>農林部 農政課</p> <p>玉山総合事務所 産業振興課</p>

平成30年度 渋民地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年7月24日(火)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>(11)道の駅を設置すると言われて久しいが、今、基本構想、基本計画、実施計画のどの段階まで進んでいるか周知できる内容について</p>	<p>道の駅設置事業につきましては、平成27年度に基本構想を作成し、平成28年度から29年度にかけて、導入施設の整備や施設配置計画、管理運営などについて検討し、基本計画案を取りまとめたところであります。</p> <p>この基本計画案について、導入施設の整備方針など更に検討が必要な状況にあるため、現在、庁内で具現化に向けて整理・検討を進めている状況にあります。</p> <p>今後、石川啄木記念館・玉山歴史民俗資料館との連携などを含め、より高い相乗効果を発揮できるよう「道の駅整備方針検討会」の意見をお聞きし、地域住民や関係機関の意見を踏まえながら、早期に検討を進め事業推進を図ってまいります。</p>	<p>玉山総合事務所 総務課</p>

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
渋民	2	<p>県庁所在地盛岡市における渋民地区の役割について</p> <p>盛岡市行政の各部局において、県都盛岡市として渋民地域の役割をどのように位置付けて具体的な施策を展開しているかを示していただき、内容について懇談したい。</p>	<p>平成17年に策定した「盛岡市・玉山村 新市建設計画」では、玉山村について、「新市の北部の拠点として駅周辺地区の都市基盤整備により定住人口の増加を図るとともに、高度技術集積型産業の導入拠点として、交通アクセスや地価などの優れた立地条件を持つ盛岡工業団地等への企業誘致を推進する」としております。</p> <p>市では、新市建設計画に基づき、渋民地域においては、渋民小学校整備事業や渋民運動公園整備事業のほか、船田第2地区での集会施設整備や門前寺地区などでの消防屯所整備、準用河川大橋川改修事業、市道整備事業などの社会基盤整備事業を推進してきたところです。</p> <p>今後におきましても、盛岡市総合計画や新市建設計画などに位置付けている事業を確実に推進しながら、地域の振興を図ってまいりたいと存じております。</p> <p>盛岡市都市計画マスタープランでは、平成18年に渋民地域でワークショップを行い、市街地を中心とした地域別構想の中で、「詩情あふれる自然と詩人・歌人のつどう啄木の故郷」をまちづくりの目標として掲げ、その基本方針として、①「啄木の故郷として地域資産を活かした詩歌と観光のまちづくり」、②「豊かな自然と地域の特性を活かした人々が集うまちづくり」、③「誰にでも優しく、安心して暮らせるまちづくり」の3点を位置付けており、新市建設計画などと整合を図りながら地区計画の変更等を行ってまいります。</p> <p>盛岡工業団地等がある渋民地区は当市のリーディング産業である金属製品製造業などの工場が集積しており、工業振興を牽引する地区でありますことから、「盛岡市新産業等用地整備基本計画」において、盛岡工業団地に隣接する狐沢・岩鼻地区を整備候補地として位置付けており、今後土地の状況等の精査を行いながら産業等用地としての整備の検討と併せ、企業誘致を推進してまいります。</p>	<p>市長公室 企画調整課</p> <p>都市整備部 都市計画課</p> <p>商工観光部 ものづくり推進課</p>